

北イタリア安全対策情報（2016年4月～6月）

1 社会・治安情勢

当地では、5月末に開催された大規模スポーツイベント前に、テロ対策訓練を実施するなど、昨今のテロ発生情勢を踏まえ警察や軍による警戒が引き続き厳重に行われているが、治安当局は具体的なテロの脅威はないと発表している。

当地では、テロ予備軍となり得る者やインターネット上でテロの扇動を行った者等については積極的に国外退去処分をとるなどして、テロ対策に取り組んでいる。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 犯罪の傾向

ミラノ周辺の観光地、ターミナル駅及び列車内におけるスリ及び置き引きの被害が多く発生している。当地ではグループ犯によるスリ事件や置き引き事件が多発しており、多くは、被害者が乗車前から付け狙われている様子がある。また旅行者を狙った車上狙いも発生している。

(2) 邦人被害事案

当館ホームページ「日本人の被害状況」参照

(3) 邦人以外の被害事案

ア 強盗・恐喝

(ア) 4月1日、午後11時頃、イタリア私鉄トレノルド車内で、酔っ払いがしつこく乗客にからみ、強盗未遂事件を引き起こした。

(イ) 4月1日、ミラノ市内アブルッツィ大通りの銀行に強盗3人が押し入ったが、逮捕された。

(ウ) 4月8日から9日の間に、トレノルド車内で強盗事件が発生し、2人が逮捕された。

(エ) 4月30日、ミラノ市内ドン・カラブリア通りのアパートに窃盗目的で3人が侵入し、居合わせた家族を刃物で脅したが、その後2人が逮捕された。

(オ) 5月6日、ベルガモ県ブレンバーテにおいて、60日間に6件の銀行強盗を行った男が逮捕された。

(カ) 6月3日、玩具の拳銃を使用して20件の連続薬局強盗事件を起こしていた男が、ミラノ市内ポーニ通りとヴェッタ・ディターリア通りの角で逮捕された。

(キ) 6月7日、ミラノ市内パドヴァ通りで携帯電話を狙った強盗事件が発生し、被害者の60歳男性が殴られ重傷を負った。

イ 殺人

(ア) 4月9日深夜、ミラノ北部クザーノ・ミラニーノの墓地駐車場で殺害された女

性が発見され、別れた元恋人が逮捕された

(イ) 5月18日ミラノ市内テオドリコ大通りのケバブ店で殺人事件が発生した。

ウ その他

(ア) 4月16日午前3時頃、ミラノ市内ポルタ・ティチネーゼ通りで男が割れた瓶で殴られ、大けがをした。

(イ) 4月23日午後2時頃、ミラノ市内アマデオ通りで喧嘩がおき、負傷者が出た。この喧嘩で5人が事情聴取を受けた。

(ウ) 5月5日、ミラノ市内において、6人の泥棒と3人のスリ犯が逮捕された。

(エ) 5月6日午後、ミラノにおいて、マドリッドから到着したトラックを警察が検査したところ、200キロの違法薬物を発見した。

(オ) 5月5日、ブレーシャ県において96歳の女性に娘を助けるために金が必要だとだまして貴金属などを受け取った男2人が逮捕された。

(カ) 5月12日、ミラノにおいて、覚醒剤の密売にカーシェアリング車を使用していた2人が逮捕された。

(キ) 5月15日午後8時30分頃、ミラノ市内地下鉄ドウオモ駅で口論していた男のうち1人が唐辛子スプレーを噴射した。

(ク) 5月24日までの7日間で、高齢者に対する9件の詐欺事件が発生。23日に発生した事件では、犯人は、2万ユーロ相当の貴金属とともに逃走した。また70歳の女性は、孫を装った男から1万8千ユーロ相当を電話で要求され、現金を引き出したが、本物の孫と連絡がつき被害を免れた。

(ケ) 5月25日午後、ミラノ市内ロレート地区での交通取締りで無免許運転の女性が拳銃を隠し持っていたことが判明した。

(コ) 6月2日深夜、ミラノ市内レプブリカ広場で46歳の女性が性的暴行を受け、犯人が逮捕された。

(サ) 6月7日午後4時30分頃、ミラノ市内ソラローリ通りとパジネッティ通りの角で喧嘩が発生し、2人が負傷。6人が警察に勾留された。

(シ) 6月17日午後6時30分頃、ミラノ市内ピアチェンツァ通りにおいて、65歳の男がネックレスを奪われたが、追いかけた店員が犯人を取り押さえた。

(ス) 6月18日午後7時45分頃、ミラノ市内ポルタ・ヌオーヴァ大通り付近で、火炎瓶をマンションから投げた少年が検挙された。

(セ) 6月19日午前0時頃、ミラノ市内ソデリーニ通りで帰宅途中の28歳の女性が性犯罪目的の男に襲われた。

(ソ) 6月24日午前中、ミラノ市内の地下鉄で、旅行者を狙った3人組のスリ犯人が逮捕された。

3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 邦人被害事案

なし

(2) 邦人以外の被害事案

なし

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特になし